

事業計画書

現在の地域課題に対する本事業での実施内容	望月地区の地域課題として、過疎化、少子化問題は避けて通れないものです。しかし、他の佐久地域同様、都会に出やすいという利便性や自然環境に魅かれ、終の棲家に望月の地を選ぶ人も少なくありません。とりわけ望月地区在住者の特徴としては、「食」や「農」に関心のある人が多いことが挙げられます。こういったと新しい若い世代と長く地域に根ざした暮らしをしている地元の方たちとを繋げ、「食べることは生きること」というキーワードを軸に「食」の大切さを伝えてくれる上映会、講演会を実施。地産地消を進めフードロス減らし脱炭素社会の実現を目指していきます。
対象となる人・範囲	望月地区だけでなく佐久地域の老若男女すべての人たちが対象です。
事業の効果、達成目標 （達成目標はできる限り数値で示すこと） 記載ポイント 事業の ・公益性	「弁当の日」は、ただの食育映画の枠を飛び越え、100年先の未来を私たちはどう生きていきたいか、子どもたちにどんな世界を残していきたいかを問題提起してくれる深いテーマ性を持つ映画です。参加者一人一人が、現代社会に蔓延する貧困問題、育児放棄、幼児虐待などの様々な社会問題を解決する糸口を見つけることを期待します。 ・さらには「弁当の日」の発起人である竹下和男先生のお話を直接聞くことにより、このような耳障りの良くない社会問題を自分事として掘り下げ、より良い「食」を選択することで社会や環境を変えられるという意識を持つことを目標とします。 ・上映会、講演会参加人数述べ150人を目指します。
詳細 （活動内容・方法・スケジュール等をできるだけ詳しく、別添資料のある場合はその旨を記載する） 記載ポイント 事業の ・独自性 ・発展性 ・実現可能性 ・団体の自立促進	①「弁当の日」上映会の実施 日時：令和6年2月23日（金）13:30～16:00 場所：桜が丘ふれあいセンター（佐久市協和） 参加費：500円 ②竹下和男先生講演会の実施 日時：令和6年3月10日（日）13:30～16:00 場所：佐久平交流センター 参加費：無料 ※上映会、講演会とも終了後にシェア会を実施し、感想を共有。意見交換の場を設けます。 ・事業の「独自性」「発展性」としては、今後は環境活動団体「MOACA」や文化、伝統を発進し続けている「多津衛民芸館」の方たちなど、望月を拠点とする団体の活動にも積極的にに関わり、より良い地域づくりに貢献していきます。 ・「実現可能性」としては、上映会はワンコイン、講演会は無料で実施することで、間口を広げ、たくさんの方に来ていただけるイベントにします。また、佐久市教育委員会の後援を取り、佐久市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校にチラシを配布。広報には特に力を入れて励みます。 ・「団体の自立促進」としては、イベントの際にはアンケートを配布。地域のニーズを再確認し、今後の活動に活かしていきます。また、定期的に少人数での茶話会を実施し、小さな対話の中で私たちの思いを共有してもらい、新会員の獲得をしていきます。

重点テーマに該当する理由	・地球温暖化は人間の営みによってもたらされたものであるということは今や疑いようのない事実ですが、「食」を作り出す「農」もまた、CO2を生み出すことに加担しています。水田や化成肥料を使用した農地から排出されたメタンやN2Oが、世界の温室効果ガス排出量の実に4分の1を占めているという事実を私たちは重く受けとめています。即ち、私たちの目指す安心安全、持続可能な「食」の実現のためには農業の脱炭素化は必要不可欠といえます。 ・こうした知識を広く知ってもらうための勉強会、上映会を実施することは、人々の「食」への意識を高め、化成肥料を使用しない有機農家さんの支援にもつながります。また、フードマイレージやフードロスの問題を考えるきっかけにもなり得、持続可能な未来に大きく貢献するはずで。 ・私たちの活動は「食」における脱炭素を目指すものです。ゆえに重点項目4の「二酸化炭素排出量の削減につながる取組」に大いにあてはまると活動であるといえます。
翌年度以降の取組	・来年度以降も年間4回を目標とし、「食」に関するイベントを企画していきます。 【実施案】 ①実際に子どもと一緒に地域の食材を使用してお弁当を作るワークショップを実施 ⇒望月の有機農家の野菜と、素材にこだわっている生活クラブ生協の食材を使用 ②環境に配慮した農業の勉強会 ⇒炭素循環農法について、農薬についてなど実際に携わっている農家さんのお話を直接聞き、畑の見学会を実施 ③望月保育園、小学校と連携しコンポスト作成、実際に利用をする ⇒生ごみゼロを目指し、バクテリアで分解する木製のコンポストを作成、設置します。 ④望月の有機農家を中心としたオーガニックファーマーズマーケットの開催 ⇒望月には多くの有機農家があります。有機野菜、環境に配慮をした商品のみを扱うマルシェを開催します。